

記入例（表面）

高校等の奨学金を希望する場合は
20,000円以内の金額
大学等の奨学金を希望する場合は
35,000円以内の金額
を記入して下さい。

高校等の入学支度金を希望する場合は
200,000円以内の金額
大学等の奨学金を希望する場合は
300,000円以内の金額
を記入して下さい。

令和6年4月から卒業予定月までを記入して下さい。

中学校・高校3学年在学者については
進学校もしくは進路希望校を記入して
ください。これ以外の方は在学を記入
するようになります。

主たる家計支持者に○印を付す

家族中にこれらの事項に該当する者が
いる場合は、「有」に○印を付け、該
当者の氏名及び金額を記入しなければ
ならないところには金額も記入して下
さい。また、該当者がいない場合は「無」
に○印を付けて下さい。

第1号様式（第2条関係）

※記入しない

桑折町奨学生願書

決定番号 令和 年 高・大 第 号

フリガナ	コオリ イチロウ	貸与月額	20,000円
氏名	桑折一郎 女	入学支度金	200,000円
生年月日	平成20年10月16日 (満15歳)	貸与期間	令和6年4月から 令和8年3月まで
現住所	桑折町大字谷地字道下22番地	奨学金を希望する学校種別	・大学等 (大学・短大・専修学校) ○高校等 (高校・高専・専門学校)
本籍	同上	奨学金を利用して修学したい学校名	県立○○高校○○科学科 ○○高専 ○○大学 ○○専修学校
在学学校名	桑折町立 醸芳 中学校 高等学校 3学年 高等専門 大学		

就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	収入・売上金額 (税込)	所得金額 (税込)
	父	桑折太郎	46	会社員	(株)○×会社	383万円	43万円
母	桑折花子	45	会社員	○○会社(株)	250	0	
祖父	桑折富士雄	71	農業		220	87	
祖母	桑折ハナ	70	無職		80	0	

就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	通学区分
	本人	桑折一郎	15	町立醸芳中学校	3	自宅・自宅外
姉	桑折桃子	17	私立○○高等学校	2	自宅・自宅外	
弟	桑折二郎	10	町立醸芳小学校	4	自宅・自宅外	

※ 主たる家計支持者の続柄に○印を付すこと。

項目	「有」の場合のみ記入する	
①障害のある者 (有・無)	・該当者の氏名	桑折ハナ
②6ヶ月以上の長期療養者 (有・無)	・該当者の氏名	
	療養のため経済的に特別に支出する年間金額 (ただし、保険等で給付を受けた額を除く)	万円
③主たる家計支持者が単身赴任等で別居している (有・無)	・該当者の氏名	
	別居のため特別に支出している年間金額 (ただし、住居費、光熱水道費等の実費に限る)	万円
④火災・風水害等の被害 (有・無)	・生活費を得るための基本的な生産手段 (田畑・店舗等) に被害があって、長期にわたり支出増または収入減になると認められる年間金額 (ただし、保険等で補てんされた額を除く)	万円

「収入・売上金額」「所得金額」の記入について

願書と共に添付しなければならない書類に市町村発行の所得証明書があります。令和5年1月1日現在で住所を有していた市町村にて証明を受けて下さい。

例1 給与所得（年金等を含む）の場合

町県民税所得証明書			
納税義務者		住所	福島県伊達郡桑折町大字東大隅18番地
		氏名	桑折太郎
令和○○年度 (令和○○年分)		所得金額	¥2,004,000 円
所得金額の内訳		所得金額の内訳	
種類	金額 (円)	種類	金額 (円)
給与所得	¥2,004,000 円		
以下余白			
		給与収入金額 (円)	¥3,832,167

上記のとおり相違ないことを証明します。
令和○○年○○月○○日
福島県伊達郡桑折町長 △△△△

給与所得の場合の「所得金額 (税込)」の計算の仕方

収入金額 (万円)	所得金額 (万円)
～ 329	所得金額=0
330～ 400	収入金額×0.8-262.6円=所得金額
401～ 878	収入金額×0.7-222.6円=所得金額
879～	収入金額-486円=所得金額

例2 給与所得以外（営業、農業所得等）の場合

町県民税所得証明書			
納税義務者		住所	福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22番地
		氏名	桑折富士雄
令和○○年度 (令和○○年分)		所得金額	¥870,500 円
所得金額の内訳		所得金額の内訳	
種類	金額 (円)	種類	金額 (円)
農業所得	¥770,500 円		
雑所得	¥100,000 円		
以下余白			

上記のとおり相違ないことを証明します。
令和○○年○○月○○日
福島県伊達郡桑折町長 △△△△

「収入・売上金額」欄には確定申告書に記載した年間収入金額を万円未満切捨てて記入して下さい。

裏面

奨学金を希望する理由
(具体的に記入すること)

父は会社勤めをしていますが、不景気の影響でここ数年給与が上がりません。
母も勤めに出っていますが、祖母が高齢のうえ障害があるため介護が大変です。
姉は私立高校に通っているために教育費が大変かかります。小学生の弟もいますので、これからも教育費がたくさんかかると思われます。私も高校に進学してさらに勉強をしたいので奨学金を希望します。

奨学金の貸与を必要とする家庭事情などを具体的に記入して下さい。

本人の履歴	年 月 日	履 歴
	令和 6年 3月 13日	桑折町立 醸 芳 中学校卒業(見込)
	年 月 日	
	年 月 日	

中学校卒業以降の学歴を記入して下さい。休学、退学、転学等がある場合は簡単に理由も記入して下さい。

上記の記載事項に相違ありません。
奨学生として採用された場合には、桑折町奨学資金貸与条例及びその他の関係規則の規定を守り、奨学生としての責務を果たし、奨学金の返還についても誠実にその義務を履行いたします。
万一、正当な理由がなく奨学金の返還を怠った場合には、返還期限に関わらず返済未済の金額に対する一括返還の請求を受けても、また、強制徴収の処置を執られても異議ありません。
上記について連帯保証人と連署して誓約いたします。
令和〇〇年〇〇月〇〇日
桑折町教育委員会教育長 様

申請者、連帯保証人それぞれが必ず自署し、押印して下さい。

申請者	氏 名	桑 折 一 郎		
	連 絡 先	電話 (- -)		
連 帯 保 証 人 (保護者)	氏 名	桑 折 太 郎		
	申請者との続柄	父	生年月日	昭和 52年 11月 16日
	現 住 所	桑折町大字谷地字道下 2 2 番地		

表面の所得金額の記入の際と同じ方法で算出した額を記入して下さい。(万円未満切捨て)

教育委員会で記入します。

判 定	項 目	人 数	金 額	認 定 可 否
	控 除 内 訳	総所得 (A)		万円
ひとり親			万円	
就学者			万円	所得認定 可 ・ 否
障害者			万円	
長期療養者			万円	
別居			万円	
被害等			万円	
控除計 (B)		万円		

- ①太枠内をもれなく記入し、選択箇所では該当するものに○印を付すこと。
- ②申請人及び連帯保証人は必ず自署すること。
- ③「本人の履歴」欄には中学校卒業以降の学歴、職歴等を記入し、休学、退学、転学等については理由も記入すること。